

学校だより



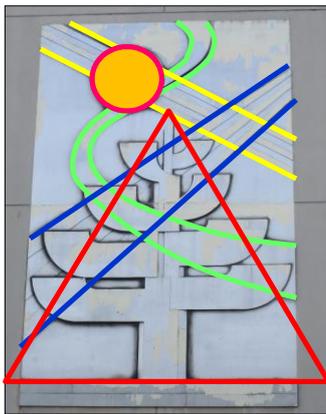
紫竹山

222号

新潟市立
紫竹山小学校
児童数 419名
R6.3.19 現在

■すてきな校歌に思いを込めて

校長 風間 弘子



レリーフ

校歌の意味を伝えている(光・風・希望・夕日・子どもたち)
・周りの美しい自然
・明るい未来への希望

今年度の最終号は、全校朝会で子どもたちに伝えてきた「校歌とレリーフ」について記します。

私はこの校歌を聴いた時、斬新で素敵で校歌だと思いました。前半のはずむような感じと後半の伸びやかな感じ、後半からの合唱、歌詞に「紫竹山小学校」という言葉はないけれど、「紫竹山」を表す言葉は散りばめられています。レリーフ(校舎の壁についている模様)と一緒に子どもたちを応援しているようで、うれしくなりました。

そんな素敵な校歌を全校で集まって声を合わせて歌うことができたのは、5月・6月・10月・12月・1月・3月の全校朝会や終業式・始業式の時でした。感染症等が心配な時は、オンラインで各教室で実施したからです。音楽部の先生方が、歌声で歌うことや息を上手に使うこと(5・6月)、言葉を大切に歌うこと(10月)を話し、全校で歌う回数を増やしていきました。4年ぶりに声を合わせるとなると、合唱部分において、どちらが主な旋律か分からなくなり、斉唱で歌っているのに合唱になっている部分がありました。教職員も自信がない方もいるということで、夏休み中に研修を行い、子どもたちに指導ができるようにしました。歌詞の「あれは希望だ」から合唱となります。主な旋律は上のパートになりますので下のパートを歌わないようにすることと、「世紀をつなぐ」の「つなぐ」の音程に気を付けるように練習をしました。夏休み明けの全校朝会では、暑さのためにオンラインでしたが、私と子どもたちと順番に歌ったりして、後半の部分の主な旋律を確かめました。私は2階の会議室にいましたが、子どもたちの声が聴こえてきて、嬉しくなったことを覚えています。冬休み前の全校朝会では、全校で主な旋律を歌い上げることができて感動しました。冬休み明けの全校朝会では、レリーフの話をしました。「光・風・希望・夕日・元気な子どもたち」が表現されているレリーフは、紫竹山小学校の周りの美しい自然や、明るい未来への希望を歌った校歌の意味を伝えているのです。2月の全校朝会では、レリーフの資料に記されていたメッセージ「どんな苦しいことがあっても、竹のようにしなやかにあゆみ、せかいへはばたいてほしい」の話をしました。「竹」は力を加えて大きく曲げても折れることなく、力を除くと元にもどる「しなやかさ」があることから、校歌の2番の歌詞「雪がこんこん降る下で ぼくらは生きる 竹のように つよくやさしく 手をむすび」につながっているのだと思います。

その素敵な校歌を、6年生が合唱で歌えるように仕上げてくださいました。22日の卒業式では、来場して下さる方々に披露することになっています。また、在校生が伝統を引き継げるように、音源も残してくださいました。卒業生の思いを受け継いで、5年生・4年生も合唱に仕上げていくことを期待しています。保護者の皆様・地域の皆様、今年度の当校に対する温かいご理解とご支援に感謝いたします。ありがとうございました。

6年生を送る会

2月22日(木)

1年1組 みぞろぎ えな
なかよしはんでゲームをしました。しんぶんじゃんけんであんまりまけなかったのがうれしかったです。さいしょはなにをすればいいかわからなかったけど、6年生がおしえてくれて、できるようになりました。4かいかちました。はんの人となかよくできたのでたのしかったです。

2年3組 ももせ ふうか
わたしは、今年の六送会でダンスリーダーになりました。リーダーになるために、学校や家でれんしゅうをたくさんしました。本番では、少しくんちょうしましたが、うまくおどることができて、よかったです。

6年生がそつぎょうして会えなくなるのはとてもさみしいですが、わたしは新三年生としてがんばりたいと思います。

3年2組 佐々木 晴琉
全校のみんながとても楽しんでいた六送会でした。自分は3年生としての準備をしてきてよかったなと思いました。特に高学年の劇や出し物はすばらしく、配信ではなく、目の前で見たので、「すごさ」が伝わってきました。自分も今の高学年のような全校の代表になりたいなと、あこがれをもちながら六送会に参加することができました。



4年2組 黒山 昂光
「ありがとう週間」では、6年生のインタビューが上手にできました。6年生が楽しく答えてくれて、うれしかったです。六送会では、実行委員として動画の編集をしました。いっぱい時間がかかったけれど、がんばりました。音量や切り替えなどを工夫しました。5年生がいっぱい考えて楽しい会にしてくれました。1・2年生のダンスも楽しそうでした。6年生の芝居が楽しかったです。

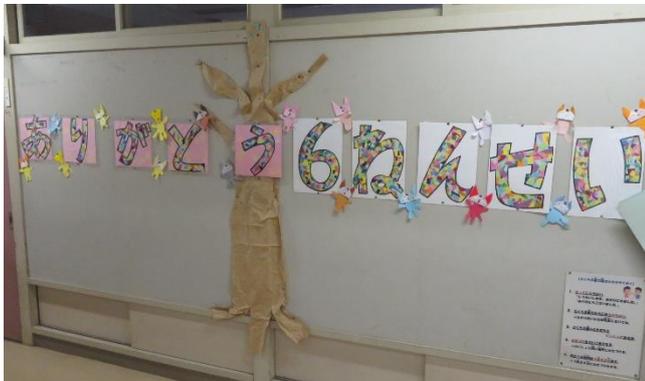


5年1組 齋藤 真緒
私が六送会で心に残ったのは劇です。もともと私は他の役でしたが、休んでしまった友達に代わって運動会の赤組役になりました。初めは何も分からなくて心配でしたが、同じクラスの友達が優しく教えてくれてうれしかったし、実際の劇も楽しくできました。今回の六送会で改めて6年生ってすごいなと感じました。そんな憧れの6年生を目指して来年度も頑張りたいです。



6年1組 渡辺 城司
5年生までの六送会は、軽い気持ちで参加し笑いながら終わっていました。初めて送られる側になり、今までの6年生の気持ちが分かりました。下学年のみんなからたくさんの応援と感謝をもらい、うれしかったです。この学校への思いがより深まりました。卒業するまでに少しでも多くの思い出を残し、いい気持ちで卒業していきたいです。





活躍する紫竹山の子どもたち

～ コンクール等表彰児童 ～

【新潟県ジュニア美術展覧会】

優秀賞
奨励賞

1年 荻山 侑士
1年 長谷川慶人
1年 大坂亜沙子
2年 間 櫻介
2年 早川 航平
2年 宮崎 航汰
3年 小林 亨輔
3年 若槻 智尋
5年 濱名 泰樺
5年 前田 悠希
6年 田中ことは
6年 熊倉 恵麻

【新潟教育アート展】

優秀賞
奨励賞

2年 大橋 芽生
4年 小坂 佳弘
4年 滝澤 洸
6年 笹川由里菜
6年 黒山 暖斗

【新大全国書初大会】

新潟県小中学校 PTA 連合会賞

【新潟県書き初め大会】

特選

準特選

3年 高橋 大輔
3年 高橋 大輔
5年 金井 大勇
4年 横山 結香
6年 中林亜耶奈

【新潟県硬筆書き初め大会】

新潟県書道教育研究会賞

特選

準特選

1年 高橋 優
3年 高橋 大輔
1年 高松 怜
2年 福與 七瀬

【新潟県青少年読書感想文コンクール】

優秀賞

優良賞

奨励賞

5年 神保 茉穂
5年 松田駿太朗
2年 小野塚遥香

【ジュニア SHIPPING ジャーナリスト賞】

佳作

5年 氣賀澤杏南
5年 濱名 咲穂
5年 渡邊 七海